

## <第 4153 回>

目的地：唐松岳～五竜岳（北ア）

担当者：高岡英次

実施日：2021年7月21日（水）～23日（金）

形式：小屋泊縦走

費用：¥37,570.-

参加者：2名

高岡英次・江口晶子

## 行程：

7月21日 天気：晴れのち曇り

集合：大阪阪急三番街BT(21:00) 21:20 発⇒(22:35 車中泊) ⇒信濃大町駅(5:30)

7月22日 天気：晴れのち曇り雨

白馬八方BT(7:05) → Gondola & リフト ⇒ (8:13) 八方池山荘(8:27) → (8:58) 八方山(9:04) → (12:10) 唐松岳頂上山荘(12:12) → (12:39) 唐松岳(13:01) → (13:11) 唐松岳頂上山荘(13:15) → (14:44) 大黒岳(14:57) → (16:11) 白岳(16:23) → 五竜山荘(16:23)

7月23日 天気：晴れのち曇り雨

起床(4:30) 五竜山荘(6:00) → (6:57) 五竜岳(7:31) → (8:15) 五竜山荘(8:18) → キャンプ場(8:20) → (8:48) 白岳(9:01) → (9:41) 西遠見山(9:48) → (10:24) 大遠見山(10:35) → (10:58) 中遠見山(11:16) → (11:25) 小遠見山(11:30) → 地蔵の頭(12:26) ⇒ Gondola & リフト(12:45) エスカルプラザ「入浴・食事」(15:20) 無料シャトルバス ⇒ 神城駅(15:58) ⇒ 信濃大町(16:27) ⇒ 松本(17:30) ⇒ 名古屋(21:21) ⇒ 新大阪駅(22:21) 解散

## 感想

7月21日～22日

一週間前からお天気の微妙な変化が気になり、江口さんと話しあった結果、例会決行となり出発しました。到着の白馬八方BTは、少し曇はあるものの快晴のととてもいいお天気でした。Gondola & リフトを乗り継ぎ八方池山荘に到着、今日のコースタイム7時間30分ちょっと暑いな～と感じながら、トイレも済ませ八方山へと進みます。八方山に着いたあたりからちょっと江口さんしんどそう～今日の暑さにちょっと疲れたかなと言う感じなので、少しこまめな休憩をとりながら唐松岳頂上山荘へと向かいます、この辺りから少しずつ登りになりますが登山道も良く整備されていて僕的にはとても登りやすく感じました。丸山ケルンを過ぎやっとな唐松岳頂上山荘に到着、唐松岳頂上山荘はコロナで休業していましたが一部売店だけ営業していました。ザックを置き20分で唐松岳頂上へ登りました。頂上は見晴らしも良く白馬三山も綺麗に見れました。唐松岳頂上山荘に下りこの先からは岩場、鎖場があるので安全に進もうと心して出発。1時間位進んだ所大黒岳辺りからガスが掛かり空は曇、小さな雨がぼつりぼつり。後小屋まで一時間の所で小雨から大雨へ、雷、雹まで降ってきて大変。雷に気を付けながら休憩をとりどうにか五竜山荘に到着しました。到着したら雨もやみ晴れていい天気。大雨、雷の中頑張っけて付いて来てくれた江口さん、ありがとうございました。五竜山荘のカレー美味しかったです。

7月23日

前日に江口さんと話し合った結果、午前中は晴れ午後は雨の模様なので午前中晴れの五竜岳に登り、遠見尾根ルートで下山する事にしました。4時半に起き朝食を食べ6時に出発しました、いいお天気なので五竜山荘前で写真を撮り、五竜岳へ登りました。岩のガレ場も少しありますが岩場の楽しいルートです。五竜岳からの眺望は最高でした。雲海も見れ南アルプス、富士山も小さく雲の中に見えました。ゆっくりしたいのですが午後からお天気が悪くなりそうなので早々五竜山荘に下山します。大遠見山位まで下山した辺り(10:00)位から予報通りガスで真っ白になり雨は降らなかったのですが、頂上付近は雨かも？という感じでした。下りは順調で予定より少し早く下山できました。アルプス平駅付近は高山植物の群生地みたいで色んな高山植物がきれいに咲いていて、日帰り高山植物ツアーに来ている観光客も沢山いました。やっとな着いた白馬エスカルプラザでお風呂に入りビールで祝杯をあげました。

参加してくれた江口さん、雷雨にも遭いましたがお疲れ様でした。